認定申請書

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 単独：☐ | NW総：☐ | NW個：☐ | 国際：☐ |
| 中核施設大学名【NW総・NW個】 |  |
| 大学名 |  |
| 申請者 | 学　長　名 |  |
| 本部所在地 | 〒 |
| 拠点の名称 | （例：○○○○○拠点） |
| 申請施設の名称 | （例：○○○研究所） |
| 研究分野 | ※共同利用・共同研究拠点の研究分野を記入 |
| 申請施設の代表者 | フリガナ |  | 生年月日 | 昭和 年 月 日（ 歳） |
| 氏名 |  |
| 所属部署 |  | 役職名 |  |
| 所在地 | 〒 |
| ＴＥＬ |  | ＦＡＸ |  |
| E-mail |  |
| １．共同利用・共同研究拠点の全体概要 |
| （１）共同利用･共同研究拠点の目的・概要　　　※拠点の目的【単独・NW総・NW個・国際】※拠点の全体計画の概要【単独・NW総・国際】※拠点の目指す役割【単独・NW総・国際】※拠点形成の必要性【単独・NW総・国際】※ネットワーク型拠点（連携ネットワーク型含む、以下同じ。）とする必要性【NW総】※ネットワーク型拠点の中での役割や必要性【NW個】（２）期待される効果、意義　　　※関連研究者コミュニティへの寄与【単独・NW総・NW個・国際】　　　※関連研究分野の発展や新規研究分野の創出への寄与（全国的な学術研究の発展への寄与）【単独・NW総・NW個・国際】※若手研究者育成への寄与（当該分野における若手研究者育成の必要性）【単独・NW総・NW個・国際】※ネットワーク型拠点として期待される相乗効果【NW総】※複数の研究施設による研究ネットワークの形成を通じた共通の課題等（以下「ネットワーク共通課題」という。）の具体像（異なる分野の研究を目的とするネットワーク型拠点の場合、異なる分野の知識の融合の展望等を含む）と、それを一体に推進することにより期待される効果【NW総】 |
| （３）申請施設の当該分野等における中核性　　　※当該分野等の他の拠点と比較した申請施設の学術研究レベル【単独・NW総・NW個・国際】　　　※質の高い研究資源の保有状況【単独・NW総・NW個・国際】　　　※優れた研究実績、著名な研究者の在籍状況【単独・NW総・NW個・国際】　　　※国際共同利用・共同研究拠点は、上記の観点において当該分野の世界的拠点と比較した水準等の状況を含む【国際】　等 |
| （４）共同利用・共同研究拠点の体制※運営委員会等を中心とした体制を記入（全体的な体制が分かるように組織図等を用いて記入）【単独・NW総・国際】※ネットワークの構成図と役割分担について【NW総】※当該分野の国際的な動向を把握し、運営に反映するために必要な体制の整備状況【国際】 |
| ２．申請施設の概要 |
| ※申請施設の組織【単独・NW個・国際】組織（組織図等） |
| ３．共同利用・共同研究の状況 |
| （１）共同利用・共同研究の参加者に対する支援体制【単独・NW総・NW個・国際】　　　※研究室等の提供状況　等 |
| （２）運営委員会の状況【単独・NW総・国際】　　　※運営委員会の共同利用・共同研究拠点における位置付け・役割　　　※設置規則（案）及び委員名簿（案）を別途添付 |
| （３）共同利用・共同研究の課題の公募方法【単独・NW総・国際】※共同利用・共同研究拠点としての研究課題等の公募・採択方法※採択を審議する組織の設置規則（案）及び委員名簿（案）を別途添付 |
| （４）共同利用・共同研究に関する情報提供・情報発信【単独・NW総・国際】　　　※共同利用・共同研究に関する情報提供の内容・方法　　　※共同利用・共同研究による研究成果の情報発信の仕組み |
| （５）単年度の共同利用・共同研究への参加が見込まれる関連研究者数【単独・NW総・国際】 |
| ４．研究者コミュニティの状況 |
| ※関連する研究者コミュニティの分野【単独・NW総・国際】※関連する学会等の名称【単独・NW総・国際】※研究者コミュニティからの要望の概要（要望書等(様式任意)を別途添付）【単独・NW総・国際】※要望書等を作成した学会等に関する、コミュニティの規模を含め、当該研究分野における位置付け等が分かる内容【単独・NW総・国際】 |
| ５．共同利用・共同研究拠点の運営に対する支援体制 |
| （１）学内の支援体制【単独・NW個・国際】　　　※拠点における専任研究者･教育研究支援者等の措置状況　　　※学内予算の配分状況　等 |
| （２）事務体制【単独・NW個・国際】　　　※拠点の事務体制について（組織図等を記入） |
| ６．各国立大学の強み・特色としての国立大学の機能強化への貢献 |
| ※グローバル化やイノベーションの創出、人材の育成や流動化に関する取組等【単独・NW個・国際】 |
| ７．第４期中期目標・中期計画期間における拠点としての方向性 |
| ①拠点としてどのようなミッションを持ち、当該分野を発展させていくのか。【単独・NW総・NW個・国際】 |
| ②大学として、拠点をどのように位置付け、今後どのように発展させていくのか。【単独・NW個・国際】 |
| 事務担当責任者 | フリガナ |  | 所属部署役職名 |  |
| 氏名 |  |
| 所在地 | 〒 |
| ＴＥＬ |  | ＦＡＸ |  |
| E-mail |  |